



4月平塚千本桜

写真提供：(一社)平塚市観光協会

浜 な で し こ

〈発行所〉
平塚商工会議所
女性会
電話0463(22)2511
平塚市松風町2-10
(平塚商工会議所内)

〈発行人〉
鳥山優子

今、思うこと



春一番が早々に吹き荒れ、春もすぐそこに感じる今日この頃ですが、春の訪れは健やかに過ぎ去ってしまっているように感じます。一昨年は、迷いつつも家族の後押しもあり副会長を引き受け、二年の任期も終わろうとしています。一年目は委員会活動・行事をこなす事に精一杯。新年会も終わり「さあ、あと少し」となった頃に思いもしない「新型コロナウイルス感染症」が瞬く間に蔓延し、緊急事態宣言の発出にまで到りました。これを機に全ての会議・行事が中止となり、同僚が顔を合わせる事も出来ず、生活が一変してしまいました。このウイルスは若い世代では症状が軽く、一方で高齢者や持病のある方は重症化リスクが高いとの報道もあり心配しながら過ごした一年でした。ソーシャルディスタンス・マスク着用・手指の消毒、更には外出制限・営業制限も加わり、慣れたとは言え不自由で不安な日々が、あと暫くは続きそうです。自粛生活のストレスやイライラも加わってか、人が通常なら持っている寛容さや思いやりが減り、「警察」が現れたり悲しい現実もあります。これも見えない敵への恐怖と不安からなのでしょう。

そんな中でも私達は仕事を続けていかなければならず、「危機は好機」と言う方もありますが現実には、そう簡単にはいきません。それでも危機を乗り切る為の「あるべき姿」と考えてみると、日常のせねばならない事に追われる日々ですが企業として「多様性・柔軟性等」を念頭に置きつつ仕事をすることが大切な事だと知りました。

日本には百年以上続く企業が多くありますが、時世に合わせて必要に迫られながらも柔軟に対応した結果、長く生き残ったのでしよう。大きな出来事も過ぎれば忘れてしまうのが人の常ですが、今回の「まさか」は心に刻み、忘れてはいけないと思いをしました。この様な状況下、今年度は「四十周年記念式典」だけはと会長の指揮のもと会員一丸となり細心の注意を払いながら挙行終了し、大変嬉しく喜ばしく思っております。任期も僅かとなった今「会長が会長らしく動ける様に補佐に徹する」という自分への誓いが「つもり」で終わっていないか猛省中です。コロナ禍、手さぐりで活動した事が万が一、第四波が来た時に活動のモデルになれば幸いです。

それもこれも、力強い仲間・頼もしい諸先輩がおられてこそと改めて感じました。これからも宜しくお願いいたします。

副会長 小池豊子

一期二年を振り返って



女性会 正・副会長
井出、鳥山、小池

「目に見える形で平塚市に貢献していきたい」2年前の就任挨拶で私はこのように語りました。それから今日に至るまで、皆さんにご協力いただき地域貢献に繋がる様々な活動を行うことができました。例えば、商工だよりの発行は、私たちの活動内容を知らせることで女性の認知度向上に尽くしてくれました。熱海視察では、官民一体で市をより良くするために何をすべきか多くのことを学んで参りました。新年会では余興として七夕音頭を踊り、平塚市の伝統に触れることができました。これらはすべて会員と各委員会の皆さまが平塚市のため行動されたことに他なりません。改めて感謝申し上げます。女性会としてのチーム



総務委員会理事
長田、相原、浅沼、城田

皆様のご協力により、浜なでしこ」と商工だよりの女



企画研修委員会理事
清水、櫻田、太田、馬上

今期当委員会は、平塚のまちの活性化に向けて、東海大学や平塚商業高等学校の先生・生徒達とセミナーを開催し活動してきました。活気あるまちにする為に何が必要か？その答えを摸索している最中新型コロナウイルスで中断。残念でしたがこの活動に多く

性会だより」が発行できていくことに感謝いたします。しかし、昨年よりのコロナ禍で9月発行号は初めて休刊となってしまいました。その中でも40周年記念誌の作成に携わることができ、困難な場面もありましたが、当会の歴史を垣間見ることができ、貴重な体験となりました。これからもより良い「浜なでしこ」がお届けできますように、ご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。



交流委員会理事
相原、露木、大森、田中

交流委員としての2年間は大変楽しかったです。恒例の新年会では、干支に因んでミッキーマウスタンスをして大変盛り上がりしました。此の事がきっかけで一致団結し翌月の懇親バス旅行「アラジン」も成功に繋がったと感じました。コロナの影響で残りの行事は中止となりましたが皆様に協力して貰い委員長として貴重な2年でした。此の先コロナも終息し皆様が健康で行事に参加出来る日を心から願っています。

エコキャップ収集報告
令和3年2月末現在
666・15kg

エコキャップ回収の一時休止のお知らせ
エコキャップ回収事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一時休止となりました。尚、すでに集めて頂いたキャップについては当会が責任をもって回収いたします。

行事予定

- ◆平塚商工会議所女性会総会
日時 4月20日(火)
場所 グランドホテル神奈中平塚
- ◆関東商工会議所女性会連合会第35回横浜大会
日時 5月18日(火)
場所 オンライン開催
- ◆全国商工会議所女性会連合会福島全国大会
日時 10月22日(金)～10月23日(土)
場所 福島県

編集後記
一年振りの「浜なでしこ77号」は、40周年記念事業を中心に無事発行することができました。ご協力ありがとうございました。これからもどうぞよろしく願っています。

総務委員会 一同

●写真撮影時のみマスクを外しております。

平塚商工会議所女性会 創立40周年記念式典・講演会

● 令和2年11月18日
ホテルサン・ライフ
ガーデン

平塚市長 落合合克宏氏をはじめ(公社)平塚青年会議所理事長 数田俊樹氏、同専務理事 花田慎介氏、同専務理事 常盤卓嗣氏、同専務理事 長谷川進氏、同青年部長 若狭裕樹氏、同専務理事 富田剛氏にご臨席いただき、会員51名の出席のもと平塚商工会議所女性会は40周年記念式典を無事に終えることができました。当初はこのコロナ禍でやっつて良いものかと悩みましたが、鳥山会長の「どうやったら出来るか皆で考え



第9代 鳥山優子会長の挨拶



▲小池副会長の挨拶

▲井出実行委員長の挨拶

てみよう！」のかけ声の中、実行委員会を立ち上げ、色々な意見を出し合い情報をかき集め、細心の注意を払いながら当日を迎える事が出来ました。落合市長を始めご来賓の皆様にも短時間でのご挨拶を、河野太郎国務大臣からのビデオメッセージ。黒岩県知事、河原女性会連合会会長には祝電も頂き、会員の皆様のお手伝いもありスムーズに式典を無事終えることができました。

第二部では講師に内田裕子氏を迎えてご講演を頂きました。沢山の会員の皆様にご参加頂きました。当日参加出来なかった会員の皆様への記念誌、記念品も役員の方の協力でほとんどの方々にお顔を見てお届けすることができました。この大変な時にでも一人の感染者を出さず事も無く皆様の協力のもと素晴らしい式典が出来ましたことを改めて感謝致しますとともに、力を合わせて無事に開催できたこと



が、まだ続くであろうコロナ禍に立ち向かって行くことの出来る励みにもなったと思います。

商工会議所女性会 40周年記念式典を終えて

コロナ禍の中開催が危ぶまれることもありましたが、落合平塚市長、常盤商工会議所会頭をはじめ多くの来賓にご列席を賜り、また、河野太郎国務大臣からビデオメッセージを頂くなど盛大な会となりました。

鳥山会長のあいさつでは、「女性が活躍できる社会にするため諸先輩が残してくれたものに感謝し、私たちが出来ることを考え進んでいく、それが平塚発展の為になる」と力強く呼びかけて頂きました。

落合市長からは祝辞の中でこれまでの平塚商工会議所女性会の寄付、エコキャップ活動やチャリティコンサート、バザーの収益で平塚市内施設の椅子や学校の集会用 TENT を寄贈したことについて、市の発展に力を尽くしたとお話して頂きました。

先人たちの築いてきた軌跡に想いを馳せながら、次の50

年、更にその先へ向けて気持ちを新たにすることの出来た会となりました。

総務委員会 渡邊美和



私も女性会の皆様と同様、コロナ禍で日常生活と企業活動のいずれも大きく変化し、慣れない毎日を過ごしております。その中で、本式典での内田氏の講演を拝聴し、心に残ったのが「デジタル化の中で信頼感を築く」という一言です。オンライン会議の急速な普及など、デジタルであればあるほど、会社の内外で人の信頼感を醸成できる力(人間力とも言うのでしょうか)がこれまで以上に重要となることを教えて頂きました。長い冬の後は春が来ると信じ、前向きに乗りきっていきたいと思えます。

交流委員会 鎌田恵子



記念品は選べるエコバック

女性会が産声を上げた40年前、日本はバブル期に向かい「これからは女性が社会に進出し活躍する時代がやって来る」と言われ始めた頃でした。とは言え鳥山会長の挨拶で語られた「女性イコール事務員さん」の固定概念は社会に深く根付いていました。「時を経て今周りには生まれた時からデジタルネイティブの若者達、彼等と信頼関係を築き指導し女性の包容力で育てて欲しい」記念公演の内田裕子氏の言葉です。本来なら和やかで華やかムードの式典も、世界的なコロナ禍の中、今出来る精一杯の事を皆でやりきり、身の引き締まる、そして心に残る唯一無二の式典となりました。

企画研修委員会 北村利根

40周年記念式典・講演会 参加者アンケート結果抜粋

- コロナ禍の中での決断、大変な御苦労だったと思います。お偉いです。
- 鳥山会長のごあいさつ、にこやかに、それでも皆にうったえかける話がとてもよかったです。
- このやり方もいいですね(ただ食べるだけより)
- 今日 出席できてよかったです。
- とても素晴らしい講演でした。参加させて頂きまして有難うございます。
- 講演は分かりやすかったです。良かった。これからデジタルネイティブは必要ですね。頑張る！
- コロナについては、ほとんどニュースに基づいた講演が多く、中小企業としては、もう少し現実的な対策を知らせてほしいと思いました。
- 明るく、今らしい、すぐきな記念誌です。記念品は選べるようになっていていいところ、おしゃやかなデザインがとても女性らしい出来上がりになっていてすばらしいです。
- 40周年記念に伴い、鳥山会長をはじめ役員の方々ご苦労様でした。ありがとうございました

第52回全国商工会議所女性会連合会

倉敷総会

● 令和2年10月23日
倉敷アイビースクエア「アイビーエメラルドホール」及びオンラインを介した全国各地会場
336単会 4,300名参加

開催を危ぶまれた総会でしたが、倉敷の会場と全国の女性会を結びリモートでの開催となり、私たちは平塚商工会議所にて13名参加しました。



オープニングは全国の女性会の写真とビデオでの沢山の笑顔から始まりました。記念講演会は今、世界で注目されている「SDGs」を倉敷の大原美術館 理事長 大原あかね氏が終始笑顔で分かりやすく解説、倉敷でい

早く取り入れている事例の紹介は今後、全国の市町村の参考になる内容でした。来年こそは福島県郡山市での開催を強く願いながら拝聴しました。

総務委員会 浅沼淑子

テント寄贈

当会では平成30年度まで、平塚市に椅子を寄贈して参りましたが、市関連の施設にはほぼ行き渡ったとの連絡を受け、市や教育委員会との協議の結果、近年の猛暑対策として学校に集会用テントを寄贈する運びとなりました。

初年度は、エコキャップ回収で通算 収集量の 高かった 平塚農業 高校(現 県立農商 高校)と 花水小学校に寄贈する事と し、目録 贈呈式は



7月14日、市役所にて挙行され、7月22日には花水小学校にお届け致しました。尚、平塚農業高校に関しては学校統合等、繁忙な時期と重なり落ち着いてからのお届け日を調整中です。

チームエコ 小池豊子



新入会員のみなさん フューチャーライフ

鎌田恵子
数年前に平塚に居を構え、湘南の海と富士山に日々魅せられています。化粧品や健康食品などの販売をしております。人生一〇〇年若々しく過ごすお手伝いができれば幸いです。

リラクゼーションサロンメルシー

香川弘子
長年の夢だった女性専用サロンを明石町に開業させて頂きました。地域の皆さまに愛されるサロンを目指しております。どうぞ、宜しくお願致します。